

# 5 アクションプラン一覧 (1/4)

1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり											
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年	
(1) 土砂災害等に対する備え	平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、「自分の命は自分で守る」という住民の防災意識を向上させ、防災まちづくりの更なる充実を図るため、防災マップの作成支援や防災訓練を行う。		○	(ア) 防災マップを作り、災害に備えよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災マップの作成（まち歩き、マップデータ編集）</li> <li>小中学校での防災マップに関する研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災マップ作成支援（勉強会の開催、アドバイザーの派遣、マップ印刷）</li> </ul>	防災マップを作成した町内会数				P10
				町内会（自主防災組織）	地域起こし推進課	121/196町内会	139/196町内会	196/196町内会（2023年）	更新		
			○	(イ) 「自助・共助・公助」のバランスが取れた防災訓練を実施しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の企画・立案</li> <li>地域住民への参加の呼びかけ</li> <li>地域の実情に応じた避難マニュアル整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の実施支援</li> <li>医師会、地域包括支援センターなどの参加団体との連絡調整</li> <li>訓練で使用する物品の購入等に伴う補助金の交付</li> </ul>	防災訓練を実施した地区数				P11
				学区自主防災会連合会、町内会（自主防災組織）、消防団	地域起こし推進課、東消防署	4地区/年	4地区/年	4地区/年	4地区/年		
(2) 避難行動要支援者への支援	要支援者名簿の提供先が多岐にわたるため、地域団体ごとの役割分担を明確にし、相互に連携して取り組めるよう支援を行う。		○	要支援者を地域で支えよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の個別訪問、状況把握及び個別計画の作成</li> <li>個別計画作成数の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援者名簿を地域団体へ提供</li> <li>個別計画作成に係る連絡・調整、個別訪問への同行</li> </ul>	対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別計画を作成した地区数				P12
町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会	地域起こし推進課、地域支えあい課	4/13地区	6/13地区	13/13地区（2024年）	更新						
(3) 地区社協や町内会などの地域コミュニティの活性化	町内会役員の高齢化や担い手不足、町内会加入率の低下などの課題解決を図り、地域コミュニティの活性化に取り組む。		○	(ア) 次世代の担い手を育成するための講演会に参加しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会への参加呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会の開催</li> </ul>	講演会の参加者数				P13
				町内会、地区社会福祉協議会、PTA、コミュニティ交流協議会等	地域起こし推進課	—	500人	500人	500人		
			○	(イ) 「“まるごと元気” 地域コミュニティ活性化補助金」	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ活性化のための新たな取り組みの検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金の交付</li> <li>申請手続きの支援</li> <li>新たな取組に対する相談・助言</li> <li>制度の周知を図るための新たな広報手段の検討</li> </ul>	新規申請件数				P14
				町内会、地区社会福祉協議会、子ども会	地域起こし推進課	2件/年	2件以上/年	2件以上/年	2件以上/年		
(4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり	安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。		○	(ア) 地域の安全は地域で守ろう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラ設置場所の検討・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯カメラ設置補助申請等に係る支援</li> <li>防犯カメラ設置に係る補助金の交付</li> </ul>	防犯カメラ設置補助制度を活用した設置台数				P15
				町内会	地域起こし推進課	5台/6年平均	5台以上/年	5台以上/年	5台以上/年		
			○	(イ) 防犯灯でまちを明るくしよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯の設置</li> <li>防犯灯設置に係る補助金の交付</li> </ul>	防犯灯の新規設置場所数				P16
				町内会	維持管理課	20カ所/年	20カ所/年	20カ所/年	20カ所/年		
(5) 交通事故のない安全なまちづくり	交通事故の件数は年々減少傾向にあるが、「ながらスマホ」などの交通マナーの低下（特に若年層）などが指摘されており、交通安全に対する意識の向上を図る。		○	交通ルールを遵守し、交通マナーを向上させよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全街頭キャンペーンの開催</li> <li>小中高等学校での自転車交通マナー教室の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全街頭キャンペーンの開催</li> <li>自転車交通マナー教室の開催支援</li> </ul>	交通安全街頭キャンペーン・自転車交通マナー教室の開催数				P17
交通安全運動推進隊、警友会広島東支部、交通安全協会、区内の小中高等学校	地域起こし推進課、東警察署	6回	6回以上/年	6回以上/年	6回以上/年						

# 5 アクションプラン一覧 (2/4)

2 みんなで支え合うまちづくり											
項目	課題と対応 (必要性)	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年	
(1) 認知症の人やその疑いがある人の増加に伴う対応	認知症の人やその疑いがある人の増加が見込まれるため、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みを作る。		○	(ア) 認知症サポーターになろう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域包括支援センター等が認知症サポーター養成講座を開催</li> <li>認知症サポーター養成講座への参加呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内の小中高等学校、大学での開催支援</li> <li>地域の学校、事業者、団体等への広報</li> <li>認知症支援あいカフェやボランティア活動とのマッチング</li> </ul>	認知症サポーター養成講座の実施校数				P18
					区内の小中高等学校、大学、地域住民・団体、事業所等、各地域包括支援センター	地域支援あい課	小学校11/12、中学校6/6、高等学校4/5、大学2/2	小学校12/12、中学校6/6、高等学校5/5、大学2/2	小学校12/12、中学校6/6、高等学校5/5、大学2/2	小学校12/12、中学校6/6、高等学校5/5、大学2/2	
(2) 高齢者の健康づくり、介護予防の推進	介護を要する高齢者の増加が見込まれるため、地域団体等と協力して介護予防拠点を増やし、自ら健康づくりに取り組む高齢者を増やす。		○	(イ) 認知症支援あいカフェを広めよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体や病院等法人による認知症支援あいカフェの設置</li> <li>認知症支援あいカフェの運営 (地域団体等が設置した場合)</li> <li>認知症支援あいカフェの運営協力 (病院等の法人が設置した場合)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症支援あいカフェの設置、運営、内容の充実に向けた助言</li> <li>認知症支援あいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ</li> </ul>	認知症支援あいカフェの設置地区数				P19
					社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	8/13地区	9/13地区	13/13地区 (2024年)	13/13地区	
(3) 地域ぐるみの子育て支援	子育て中の親子が利用しやすいよう、地域団体と連携し、子育てオープンスペースの実施回数や実施箇所数を増やすとともに、多世代交流など多様な実施内容を取り入れ、参加者数を増やす。		○	いきいき百歳体操に取り組もう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな介護予防拠点の立ち上げ</li> <li>介護予防拠点での、いきいき百歳体操の運営と参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職の派遣調整</li> <li>介護予防拠点の整備・運営に関する助言</li> </ul>	拠点数と参加者数				P20
					地域の高齢者グループ、町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	73拠点 1,685人	99拠点 1,980人	155拠点 3,100人	次期プランに併せて提示	
(4) 地域共生社会の実現に向けた取組	少子化・高齢化が進み、現在の制度では対応できないケースが増えてくることが予測されるため、地域住民や地域の多様な団体が連携し、世代や制度・分野ごとの「縦割り」を超えてつながることで、子ども、高齢者、障害者など、全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を実現する。		○	(ア) 「東区地域支援あいリスト」の掲載件数を増やそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議への参加</li> <li>子ども、高齢者、障害者の通いの場の設置、運営</li> <li>生活支援サービスの提供</li> <li>ボランティアバンクの運営</li> <li>地域住民への情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議の開催</li> <li>地域支援あいリストの作成、更新</li> <li>ホームページの掲載等による情報発信</li> <li>団体間の協働した活動への支援</li> </ul>	地域支援あいリストの掲載件数				P22
					町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、各地域包括支援センター	地域支援あい課	296件	313件	374件	2025年度に作成	
(5) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(イ) 医師会や歯科医師会等の医療介護関係者と地域団体が連携した活動を増やそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師会や歯科医師会等の医療介護関係者への依頼</li> <li>認知症支援あいカフェや研修会等の企画・運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師会や歯科医師会等の医療介護関係者と地域団体との調整</li> </ul>	医療介護関係者と地域団体が連携した地区数				P23
					社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	-	2/13地区	13/13地区	13/13地区	
(6) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(ウ) 地域共生社会実現のため、多世代交流の場を立ち上げよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代交流の場の場外に当たったの協議・検討</li> <li>多世代交流の場の運営</li> <li>いきいき百歳体操の参加者や子育てオープンスペースの参加者への参加の呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代交流の場の開設支援</li> <li>PRチラシの作成等</li> </ul>	多世代の交流の場の開催地区数				P24
					町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア	地域支援あい課	2/13地区	4/13地区	13/13地区	13/13地区	
(7) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(エ) 要支援者を地域で支えよう！ 【再掲】1-(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の個別訪問、状況把握及び個別計画の作成</li> <li>個別計画作成数の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援者名簿を地域団体へ提供</li> <li>個別計画作成に係る連絡・調整、個別訪問への同行</li> </ul>	対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別計画を作成した地区数				P12
					町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会	地域こし推進課、地域支援あい課	4/13地区	6/13地区	13/13地区 (2024年)	更新	
(8) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(ア) 元気じゃ健診を受けよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体を通じて地域住民への巡回健診日の広報</li> <li>地域の身近な方への受診呼び掛け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回健診日の広報</li> <li>地区担当保健師による生活習慣病及びフレイル予防に関する健康教室の開催</li> <li>元気じゃけん食堂での健診のPR</li> </ul>	特定健康診査受診率				P25
					社会福祉協議会、東区公衆衛生推進協議会、民生委員児童委員協議会	地域支援あい課	(参考値) 24.7% /2018年	35%	50% (2023年度)	85%	
(9) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(イ) 野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元野菜を活用したレシピの開発・活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元野菜を活用したレシピの開発支援</li> <li>広報活動 (健康教室等で紹介、区役所食堂でのレシピ配布、ホームページへの掲載)</li> </ul>	地元野菜を活用したレシピの数				P26
					すこやか食生活推進リーダー、食生活改善推進員	地域支援あい課	-	2品/年	2品/年	2品/年	
(10) 地域で取り組む生活習慣病予防	平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下 (フレイル) の早期発見のため、健診受診者を増やすことにより健康寿命を延ばす。		○	(ウ) 東区を歩いて、運動習慣を身につけよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康ウォーキングのつどいの運営支援</li> <li>ウォーキングマップの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康ウォーキングのつどいの企画、開催</li> <li>公民館等との共催による健康ウォーキング教室の開催</li> <li>健康ウォーキング推進者の育成支援</li> </ul>	「健康ウォーキングのつどい」の60歳未満参加者割合				P27
					東区公衆衛生推進協議会、健康ウォーキング推進者	地域支援あい課、公民館、東区スポーツセンター	6%	10%以上	20%以上	20%以上	

# 5 アクションプラン一覧 (3/4)

3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり												
項目	課題と対応 (必要性)	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ	
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年		
(1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用	二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。		○	(ア) 「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>四季折々の新コースなどガイドツアーの企画</li> <li>「定期ガイド」「特別コース」のガイドツアー実施</li> <li>ガイドスキルアップ研修の実施</li> <li>新規ボランティアガイドの勧誘と確保方策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドツアーの実施補助</li> <li>新たな広報手段の検討</li> </ul>	年間参加者数	815人	830人	871人	911人	P28
				(イ) 「夏の夜、祈りと平和の夕べ」の来訪者を増やそう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏の夜、祈りと平和の夕べのイベントの企画・実施</li> <li>来訪者を増やすための方策について検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>来訪者を増やすための方策について検討</li> <li>学校や各種団体・企業等との連携方策の検討</li> <li>自転車等移動手段の確保の検討</li> <li>飲食料の販売の検討</li> </ul>	イベントの来訪者数	1,900人	2,000人	2,250人	2,500人	P29
(2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進	都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。		○	(ア) 自然観察の楽しさを広めよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然観察会の企画・実施</li> <li>会の活動のPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の申込受付</li> <li>広報活動</li> <li>新たな広報手段の検討</li> </ul>	年間参加者数	198人	200人	250人	250人	P30
				(イ) 都心に近い「牛田山」の魅力を伝えよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛田山ハイキングの企画・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛田山ハイキングの企画・実施</li> <li>広報手段の検討</li> </ul>	牛田山ハイキング参加者数	177人	180人	200人	200人	P31
				(ウ) 地域主催のハイキングイベントを増やそう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハイキングイベントの企画・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学区体育協会と公民館等との連携支援</li> <li>ハイキングイベントの企画・実施の支援</li> <li>広報活動</li> </ul>	ハイキングイベントの新規実施件数	4件/年	1件/年	1件/年(2022年)	累計3件	P32
(3) 地域資源を生かした住民主体の活動の推進	東区の魅力や活力をさらに高めていくために、地域資源を生かしたまちづくりを進める団体等に積極的に制度の情報提供を行い、活動する団体を増やす。		○	「魅力と活力向上推進事業補助金」	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな取り組みの検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金の交付</li> <li>申請手続きの支援</li> <li>新たな取組への相談・助言</li> <li>制度の周知を図るための新たな広報手段の検討</li> </ul>	新規申請件数	4件	4件以上/年	4件以上/年	4件以上/年	P33
(4) 大学との地域連携によるまちづくり	地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。		○	(ア) 健康づくりに取り組む若者を育てよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康展の企画、運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康展の企画、運営</li> <li>健康づくり講演会の開催</li> </ul>	健康展の開催回数	1回/年	2回/年	2回/年	2回/年	P34
				(イ) 命の大切さや思いやりの心を育もう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの企画・運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学と常設オープンスペースとの開催調整</li> <li>ちらしの作成・参加者へのPR</li> </ul>	大学生による常設オープンスペースでの、親子で遊べるイベント開催件数	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	P35
(5) スポーツにふれあう機会の充実	東区の魅力資源であるイズミメイブルレッズの応援や、誰もが気軽に取り組むことができるニュースポーツの体験などを通じて、全ての住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。		○	(ア) 地元のトップアスリートを応援しよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手の地域行事参加</li> <li>ハンドボール教室の開催</li> <li>東区応援団への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イズミメイブルレッズと地或との連携支援</li> <li>東区応援団の企画・実施</li> <li>応援パネル展の実施、広報活動</li> </ul>	東区応援団の参加者数	90人	100人	150人	200人	P36
				(イ) 高齢者や障害者等、全ての区民が気軽にスポーツに参加する機会を広げよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの企画・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの企画・実施</li> <li>広報活動の支援</li> </ul>	ニュースポーツを体験するイベントの年間実施回数	3回	3回	3回	3回	P37
(6) 都心に近い農業地域の活力向上	「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。		○	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>東区産の地元野菜の販売</li> <li>木曜であい市の生産者加入促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木曜であい市の広報</li> <li>木曜であい市の円滑な運営支援</li> </ul>	年間来場者数	4,444人/2017年 3,500人/2018年	4,000人	4,250人	4,500人	P38
(7) 地域の魅力の継承	子ども達が地域の歴史や自然を学習する機会が少ないため、東区の魅力である地域資源を継続して伝えていく。		○	子どもたちに地域の魅力を伝えよう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの学習支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師と学校との連絡調整</li> <li>学校への事業紹介</li> </ul>	3者が学習支援を実施する学校等の数	4校/年	4校/年	7校/年	9校/年	P39

# 5 アクションプラン一覧 (4/4)

4 おもてなしの心あふれるまちづくり											
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年	
(1) 陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり	「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。		○	(ア) 「エキキターレ」をエキキタのにぎわい広場として盛り上げよう！	・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・にぎわいづくりイベント等の企画及び実施	・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・イベント実施及び行政等への申請手続きの支援	イベント等でのエキキターレの利用日数				P40
				エキキタまちづくり会議	地域起こし推進課	30日/年	30日/年	100日/年	150日/年		
				(イ) 「エキキタ・ドリミネーション」を、エキキタのインスタスポットに育てよう！	・エキキタ・ドリミネーションの実施 ・参加企業・店舗の拡大に向けた取組	・区の広報紙やSNS等による広報 ・新たにエキキタエリアへ進出する企業や店舗への参加依頼等、企業・店舗数の拡大に向けた取組 ・行政等への申請手続きの支援	参加企業・店舗数				P41
				エキキタまちづくり会議	地域起こし推進課	20企業・店舗	25企業・店舗	30企業・店舗	35企業・店舗		
				(ウ) 「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！ 【再掲】3-(1)-(ア)	・四季折々の新コースなどガイドツアーの企画 ・「定期ガイド」「特別コース」のガイドツアー実施 ・ガイドスキルアップ研修の実施 ・新規ボランティアガイドの勧誘と確保方策の検討	・ガイドツアーの実施補助 ・新たな広報手段の検討	年間参加者数				P28
二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会	地域起こし推進課	815人	830人	871人	911人						
(2) 産直市などによる交流の場の創出	「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。		○	(エ) 「夏の夜、祈りと平和の夕べ」の来場者を増やそう 【再掲】3-(1)-(イ)	・夏の夜、祈りと平和の夕べの企画・実施 ・来場者を増やすための方策について検討	・来訪者を増やすための方策について検討 ・学校や各種団体・企業等との連携方策の検討 ・自転車等移動手段の確保の検討 ・飲食料の販売の検討	イベントの来訪者数				P29
				七社寺、ボランティアガイドの会、町内会、エキキタまちづくり会議等	地域起こし推進課	1,900人	2,000人	2,250人	2,500人		
(3) 公共空間(公園等)を活用した花づくり	花づくりを行える公園等の公共用地で、まだ活用されていない場所が見受けられるため、支援制度の広報に力を入れ、活動を充実・強化する。		○	(オ) 「魅力と活力向上推進事業補助金」 【再掲】3-(3)	・新たな取り組みの検討・実施	・補助金の交付 ・申請手続きの支援 ・新たな取組への相談・助言 ・制度の周知を図るための新たな広報手段の検討	新規申請件数				P33
				3人以上で構成される団体	地域起こし推進課	4件	4件以上/年	4件以上/年	4件以上/年		
(2) 産直市などによる交流の場の創出	「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。		○	(カ) 「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！ 【再掲】3-(6)	・東区産の地元野菜の販売 ・木曜であい市の生産者加入促進	・木曜であい市の広報 ・木曜であい市の円滑な運営支援	年間来場者数				P38
				東区ふれあいもてなし市協議会	地域起こし推進課	4,444人/2017年 3,500人/2018年	4,000人	4,250人	4,500人		
(3) 公共空間(公園等)を活用した花づくり	花づくりを行える公園等の公共用地で、まだ活用されていない場所が見受けられるため、支援制度の広報に力を入れ、活動を充実・強化する。		○	東区を花でいっぱいにしよう！	・東区内公共用地等での花づくり ・花づくり団体への新規参加者の拡大に向けた取組 ・団体内の技術の共有等、継続的な活動とするための取組	・花づくりに必要な資材等の提供 ・新規花づくり団体を増やすための方策について検討 ・スキルアップのための講習会の企画・実施	花づくり活動団体数				P42
				花づくり団体	地域起こし推進課	40団体	42団体	50団体	55団体		